

COOLING MEISTER
BILLION

スーパーサーモ

71℃開弁ローテンプ サーモスタット

この度は、BILLION スーパーサーモをお買い上げいただき誠にありがとうございました。本製品は、開弁温度を71℃に設定し（ノーマル82℃）、スポーツ走行等の過酷な環境でのエンジン使用に対して、エンジン内の水温が上昇しきってしまう前に冷却水を積極的に循環させ、熱ダレによるパワーダウンを低減します。従来のスーパーサーモに比べ開弁温度を6℃高めに設定しておりますので、水温が上昇しにくい冬季の使用や、ラジエーターキャパシティーを大きくされておりオートチョークの作動時間が長い場合に最適です。また、ヒーターの効率低下も最低限に防ぎます。

【品番】

BST-W09

【適応エンジン】

TOYOTA

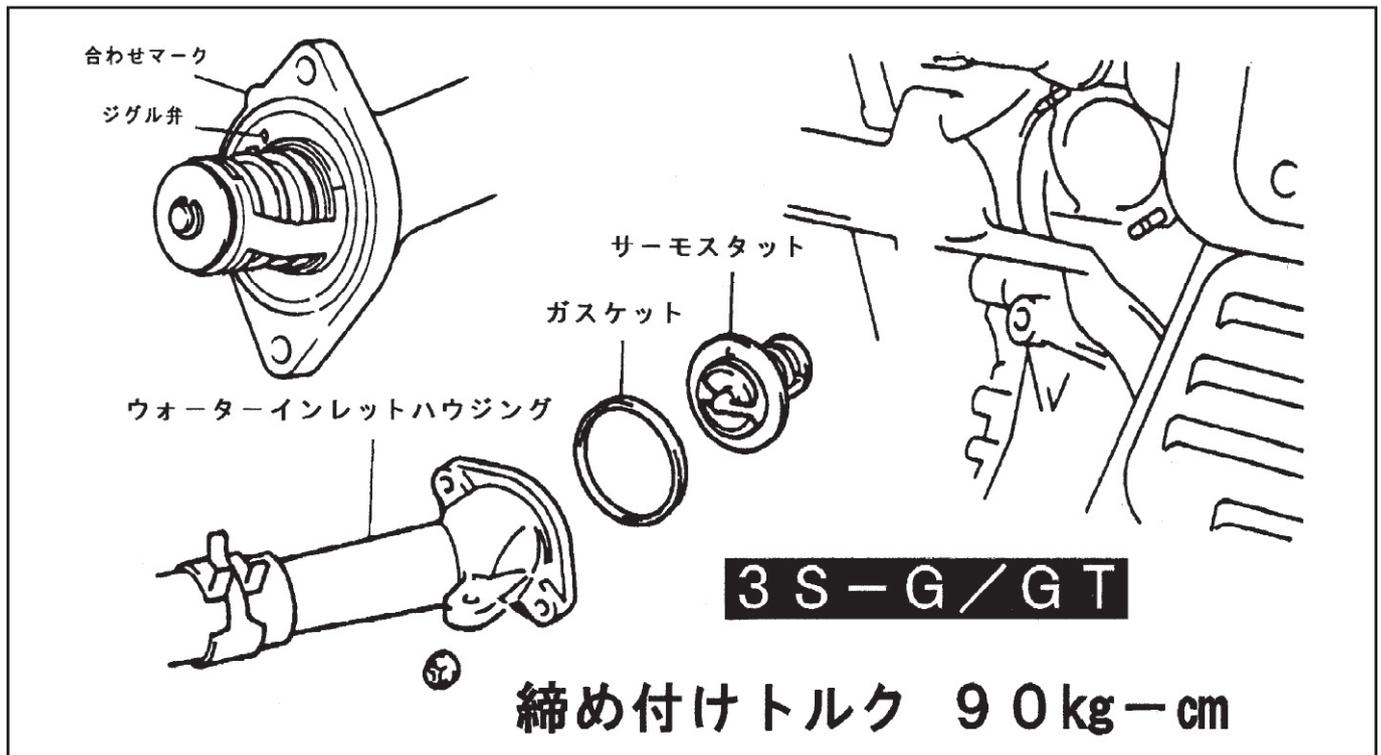
3S-G/3S-GT (後期型エンジン全車) NA180ps ターボ245ps仕様

【取り付け上のご注意】～必ず本取扱説明書を参照して作業を行ってください～

- 水温が高い状態での作業は絶対にしないでください。
- 取付後、冷却水のエア抜きを十分に行い、最低30分間はアイドリングし、水温の上昇にともない冷却水が循環しているか確認して下さい。また、このときの水温が適正であることを必ず確認して下さい。

【取付方法】

1. バッテリーマイナス端子を取り外し、冷却水をラジエーター・ドレインプラグから抜き取る。（SW20はシリンダーのドレインプラグから抜き取る。）
2. 水温センサーのソケットを外し、ラジエーターホース及び、ウォーターインレット取り付けボルトを外す。
3. 古いサーモスタットをスーパーサーモと交換し、外したパーツを組み付ける。
4. ガスケットは必ず付属の新品を使用し、ウォーターインレット合わせマークと、スーパーサーモのジグル弁を図のように合わせ、±5度以内にはめ込む。
5. ラジエーター・ドレインプラグ、シリンダーブロック・ドレインプラグを締め、冷却水を注入する。締め付けトルクは90kg-cmです。
6. エンジンを始動し、冷却水の漏れがないか点検する。（ヒーターはMAX HOTに設定する。）
7. 最低30分以上はアイドリングさせ、エア抜きを行い、再度冷却水量を点検し不足していれば、補充する。（取付後も定期的に行ってください。）
8. 交換して1週間以内に再度水量をチェックする。（定期的に行ってください。）MR2は冷却水路が長いので、特に入念に行ってください。



発売元 株式会社ミノルインターナショナル

東京都町田市鶴間 512-3

お問合せ 04-2788-7878(東京営業所)